



むぎのほかいかん

子ども家庭支援センター 麦の穂
地域交流ホーム 麦の穂会館内
中津川市千旦林 1468-7
Tel 0573 (68) 6858

だより

2019年 9月 第237号

朝晩や日陰では心地よい風が吹くようになりました。とんぼが空いっぱい飛ぶ光景に、長かった夏の終わりを感ずります。子どもたちは夏休みも終わり、運動会の練習がいよいよ始まったという学校や園も多いのではないのでしょうか。休み中のエネルギーを発揮してくれることを応援していきたいと思ひます。



8月19日(月) 地域の子ども会行事「地域あそび」と支援センター「どんぐりくらぶ」を合同で行いました。今回は、屋外での食事作りやフルーツポンチ作り、宝探しを楽しみました。まずは、「火起こし班」「フルーツポンチ班」「カレー班」に分かれてスタート！

「火起こし班」は、釜戸作りから始めました。飯ごうや大鍋が上手に乗るようブロックの並べ方を試行錯誤。火起こしに必要な薪も、角材をナタで割って準備し火の様子を見ながら、順にくべました。職員や地域のお父さん方は見守り、子どもたちが考え、子どもだけの力で、7つの飯ごうが、あっという間に炊きあがりました。お見事！！



火の番を担当した
5・6年生の男の子。
おこげも少なく、とって
も上手に炊上がりました



「フルーツポンチ班」は、スイカを飾り切りし器にするひと工夫。トッピングの白玉団子が固まらない！？というハプニングもありましたが、再チャレンジし成功！見た目も素敵なフルーツポンチが出来上がりました。



くりぬいたスイカは型抜きしてトッピング♪フルーツたっぷりです！



「カレー班」は、煮込む時間も考え、大急ぎで、かつ火の通りが良いように細かく野菜を切りました。頭にタオルを巻いて気合い十分！玉ねぎ対策にゴーグルが登場する場面も…地域のお母さんたちにたくさんほめてもらい、手伝ってもらいながら、楽しく作業がすすみました♪切り終わった具材は「火起こし班」へバトンタッチ！



みんなで力を合わせて…カレーライスとフルーツポンチが完成！！おいしくいただきました。食事の後は、竹やぶで宝探し♪子どもたちへのお楽しみとして、お母さん方と職員で番号の入った小袋をこっそり隠しました。見つけた後は、プレゼント交換♪自分の番号が呼ばれると、みんな嬉しそうでした。1日を通し子どもたちは地域のお父さん。お母さんたちと触れ合うことができ、良い時間となりました。ご協力いただき、ありがとうございました。



次回の「どんぐりくらぶ」は
10月28日(月) 10:00~
工作を予定しています。

